

会 議 議 事 録

会議名	令和6年度 第1回 教育課程編成委員会		
開催日時	令和6年9月24日(火) 15時00分～16時25分		
会場	専門学校 広島工学院大学校 (4F 407 教室)		
参加者	委員等	7 人	企業:一般社団法人広島電業協会 事務局長 廣田 様 企業:株式会社中電工技術担当係長 加良 様 企業:広島総合警備保障株式会社 総務部人事次長 野本 様 学校委員:半明校長 錠本学科長 赤木学科長 上甲(記)
会議録	1. 校長挨拶 2. 議題 15:00～15:25 学科状況報告、派遣授業の実施及びスケジュール 15:30～16:25 意見交換 (1) 令和6年度企業連携・派遣授業の実施等の報告と予定 ● 8/26 広島電業協会電気系学科懇談会 ● 9/2 派遣授業(会社訪問・ドローンによる機械警備の実習) 広島総合警備保障 様 ● 10/16 派遣授業(安全体感実習) 中電工沼田研修所 様(予定) ● 11/8 又は 12 派遣授業(電気工事現場見学) 広島電業協会 様(予定) ● 2月頃 派遣授業(電線管曲げ) 中電工沼田研修所 様(予定) ● 8月、9月に教員研修(高圧電気取扱者特別教育、電気主任技術者研修等)を実施 (2) 学科状況報告 ● 学科状況の報告(学生数、教員体制、学校行事等) ● 今年度の資格取得についての取組みと結果 第3種電気主任技術者(電験三種)、1級電気工事施工管理技士(1次)等合格者報告 ● 学内・学科行事の状況と予定 4/26-28 三瓶研修(2泊3日合宿研修) 10/24 バイオマス発電所見学(岡山県笠岡市) 三和電気土木 様(予定) 11/6 ひろしま技能フェア2024出展参加(予定) ● 電気・通信施工学科教員による高校訪問 派遣授業(電気工事士試験対策)や体験授業の実施、校内ガイダンスの参加 (3) 令和6年度以降入学者のカリキュラム変更 ● 主な変更点としては、今年度から1級電気工事施工管理技士(1次検定)が在学中に受験することが可能となり、電気通信工事施工管理技士の需要が見込まれ、近年の学生は、技能職より施工管理職を希望する傾向にあるため、「施工管理」に関する授業の充実を図った。 (4) 今年度卒業生(令和7年3月卒業)の就職状況等の報告 (5) 令和6年度派遣授業等の実施報告 ● 9/2 会社訪問・ドローンによる機械警備の実習(広島総合警備保障・本社) 広島総合警備保障 様 ● 8/2 1DAY インターンシップ(本社、電気工事現場見学)1年生のうち5名が参加 高野電気商会 様		

<p>会議録</p>	<p>（6）教育課程編成委員会からの授業等への展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 派遣授業等の実施後の学生アンケートの結果をとりまとめ、協力企業様へ報告した。コミュニケーション向上や就業マナー、社内人マナー、挨拶の重要性を徹底するために、カリキュラム変更に合わせ「就職支援」の授業を充実させた。 <p>（7）意見懇談会</p> <p>（「求人」について：学校側）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当校への今年度の求人は、昨年以上にある。従来、当校へ求人のない企業、また異分野からの求人が増加している。 <p>（「求人」と「早期離職」について：企業側）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 厳しい状況にある。昨年は年末まで追加募集。初任給を上昇。学科を問わず募集し、入社後の研修期間にて技術指導している。早期、離職率が高い（特に入社後5、6年）。 ● 早期、離職は防止したい。新卒採用者は、同期間の交流を深めるようにしている。 ● 転職サイトや退職代行を利用する人が増えている。転職サイトは、現状より好条件の提示されるため、転職するといいい思いができるイメージがあり、同じ職場で長く就業するイメージがない。また、退職代行を利用すると退職理由が確認できない（本人と会話できない）。コミュニケーション能力の低下が原因の一つかもしれない。また、社内で一度利用すると周りに広がる。 ● 労働人口は減少するなかで、労働者を確保するために、外国人（留学生）を採用している。一方で、あっせん経費等を含めると日本人を採用する以上に費用が発生することもある。 <p>（「働き方」について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 以前より休みを取りやすい職場環境にある一方で、施工管理職は、夜遅くまで仕事が続くこともあるが、就業時間の上限制限により、ひずみが生じている現状がある。 ● ゼネコンの遅れが原因は、サブコンにしわ寄せする傾向にあるため、適正な工期の申し入れを、協会からゼネコンに向けて周知徹底している。 <p>（「電気工事の受注状況」について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 広島県内は、まずまずある。中国5県では、鳥取は少な目。都市部の案件が多い。大阪は、万博関連。あとは東京近郊、千葉や茨城方面。都市圏は規模が大きい。金額の桁も違う。 <p>（その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 最近では、刃物を学校の授業で使用した経験がないため、不器用な人が増えている。電気工事士の技能試験にて、電工ナイフを利用による負傷者が発生している。 ● 電気工事の仕事は、配線、通電し機器を使用するのに、冷房のある環境で仕事ができると思う人もいる。 <p>（企業側からの学校に対する意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 最近ではサラリーマン世帯の子が増加し、農業などのモノづくりの経験がない若者が増え、職人（技能職）が減少している。今までは、嫌悪感のある業界であったかもしれないが、今後バブル的に需要が増加する業界になることについて、先生から学生に対して、業界の希望や夢を語ってほしい。 ● 友達や家族など、身近で小さいコミュニティのみで生活しているとその集団でのコミュニケーション手段が一般化し、就職して大きな集団ではコミュニケーションがとれなく、業務に支障が生じることがある。学生のうちに、アルバイトや地域活動を経験し、コミュニティの輪をひろげる活動をしてほしい。
------------	---

会 議 議 事 録

会議名	令和6年度 第 2 回 教育課程編成委員会		
開催日時	令和6年3月17日(火) 15時00分 ~ 16時25分		
会場	専門学校 広島工学院大学校 (4F 407 教室)		
参加者	委員等	7 人	企業:一般社団法人広島電業協会 事務局長 廣田 様 企業:株式会社中電工技術担当係長 加良 様 企業:広島総合警備保障株式会社 総務部人事次長 野本 様 学校委員:半明校長 上甲 赤木学科長 錠本(記)
会議録	<p>1. 校長挨拶</p> <p>2. 議題</p> <p style="margin-left: 20px;">15:00~15:40 企業連携、派遣授業の実施、学科状況</p> <p style="margin-left: 20px;">15:30~16:25 意見交換</p> <p>(2) 令和6年度企業連携・派遣授業の実施等の報告と予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和6年度第1回教育課程編成委員会議事録より 意見交換から「小さなコミュニティ手段が一般化し、就職して大きな集団でのコミュニケーションが取れなく業務に支障を生じることがある。アルバイトや地域活動経験を通 支持手コミュニティの輪を広げてほしい」・・ホームルーム等を通じて学生に伝達した。 ● 10月以降の派遣授業について 1/16 安全体感実習(中電工沼田研修所様) 11/8 現場見学会(広島電業協会様) 2/6 電線管曲げ(中電工沼田研修所様) ● 教員研修 情報通信エンジニア講習、管理技術者講習、工事担任者指導者研修会他実施 <p>(2) 学科状況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学科状況の報告(学生数、教員数) ● 今年度の資格取得についての取組みと結果 第3種電気主任技術者(1名取得、1名科目合格)、1級電気工事施工管理技士補(1名取得)、2級電気通信施工管理技士補(1名取得)、消防設備士甲種第四類(1名取得) <p>(3) カリキュラム変更等について</p> <p style="margin-left: 20px;">防災設備科目を1年次2コマに集約し、成果として1名が合格 施工管理科目の時間数を増加した結果、受験に必要な建築、土木、建設業法に関する授業時間の確保ができ、1年生から受験を志す学生が増えた。</p> <p>(4) 令和7年3月卒業の就職先状況報告</p> <p style="margin-left: 20px;">昨年と同様にフラワーカップメロディを作成した。</p> <p>(5) ひろしま技能フェア、学内レクレーションの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 昨年と同様にひろしま技能フェアにおいてフラワーカップメロディを作成した。 ● 1.2年生合同で学校近隣の公演を使いソフトボールなどの球技を楽しんだ。 <p>(6) 令和6年度派遣授業等の実施報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 10/16 安全体感実修(中電工沼田研修所)学生の興味が高かったもの(脚立の開き倒れ体験、低圧充電線路短絡体験、高圧線筒短絡再現)感想:感電の危険性が理解できた。 ● 11/8 現場見学会(広島電業協会)広島競輪場の配線結線をしている状況が授業内容と同 		

じで興味を持って見学していた。感想：女性に配慮されていると感じた。

- 2/6 配管曲げ（中電工）感想：昨年以上に得るものがあつた。

(7) かぶとファーム発電所現場見学

- 牛糞のにおい対策としてメタンガスを発生させて発電に利用する循環型社会について学ぶことができた。

(8) 授業（就職支援）における会社説明会の実施

- 中電工様・卒業生（OB）が来校し資格試験の受験の動機など
- 日本リーテック様・JR 東日本グループ、鉄道設備、信号機の仕組みなど
- 旭日電気工業様・会社制度についての説明など

(9) 意見交換会

（企業における女性配慮について）

[女性の活躍の場]

- 大手ゼネコンの担当部署に1~2名は必ずいる。
- 女性の営業職も第二種電気工事士を取得している。
- 関連会社の電材業者の営業職を含め資格を取得するため会社で学んでいる。
- 第一種電気工事士の合格を目指して能力を上げている女性社員もいる。
- 施工スタッフとして東京で2名、通信工事、空調で各2名の女性スタッフもいる。
- サブコンの場合は事業所に配属された場合、周りの環境で過度な負担をかけ、育てることができない場合もある。（以上中電工様）
- 電業協会内の会社でも夫婦で施工管理に携わる女性従業員もいる。
- 女性の場合、職場の中に生かせる職種が必ずある。（以上電業協会様）
- 男性の多い警備職に女性が入り良い意味で周りの環境が変わった。（広島総合警備保障様）

[就職活動]

- 工業系の学校からの求人が難しい状況で、学部を問わず文系の学生を採用して育てている。
- 技術職を募集しても集まらない100%文系の学生を採用し育てている。

[業界の状況について]

- 戦後80年たち2回目の建替えの時期に差し掛かり、建設工事の仕事量も十分見込まれる。電設工業への若者の就職増を期待する。

[学科へのアドバイス]

- 我々と育つ環境が違うことから学生の考えを聞いてもらいたい。（広島電業協会様）
- 国家資格等の変化に対して日々定期的に情報に目を向けるように。（中電工様）
- 学生の環境整備に配慮してほしい。（広島総合警備保障様）